

令和3年度東京工業大学入学者選抜について（第5報）

令和3年度本学入学者選抜につきましては、令和2年6月19日付けで文部科学省高等教育局長より通知された「令和3年度大学入学者選抜実施要項」にしたがい実施するところですが、今回「新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日及び試験実施上の配慮等」により本学が実施及び配慮する内容について、下記のとおりお知らせします。

なお、今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、やむを得ず既に公表している入学者選抜の内容を変更する等の緊急措置を講じる場合があります。その場合は、本学ホームページ「高校生・受験生向けサイト」でお知らせしますのでご留意願います。

「一般選抜（前期日程）」について

- 一般選抜（前期日程）における大学入学共通テスト（以下、共通テスト）並びに個別学力検査の受験を要する教科・科目及び配点はすでに発表されたものから変更しません。
- 次の（i）～（iii）に実施される共通テストを使用します
 - （i）令和3年1月16日，17日
 - （ii）令和3年1月30日，31日
 - （iii）令和3年2月13日，14日（特例追試験）
- 一般選抜（前期日程）における共通テストの受験を要する教科・科目

| 教科 | 科目 |
|-------------|---|
| 国語 | 「国語」 |
| 地理歴史、 公民 | 「世界史B」，「日本史B」，「地理B」，「現代社会」，「倫理，政治・経済」 から1科目 |
| 数学 | 「数学Ⅰ・数学A」，「数学Ⅱ・数学B」の2科目 |
| 理科 | 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2科目 |
| 外国語 | 「英語（リスニング含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」 から1科目 |

注）「地理歴史，公民」において、指定した科目数を超過して受験した場合には第1解答科目の得点を用います。ただし第1解答科目が本学の指定した科目でない場合には、出願することができません。（この場合の第1解答科目とは、「地理歴史，公民」の試験時間に2科目を受験した場合において、前半の60分間で解答した科目のことをいいます。）

○ 共通テストの配点

| | | | | | | |
|----|-----|-------------|-----|-----|------|-----|
| 教科 | 国語 | 地理歴史, 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 合計 |
| 配点 | 200 | 100 | 200 | 200 | 200※ | 900 |

※ 外国語科目として「英語」を選択した場合、200点の内訳は【リーディング】100点、【リスニング】100点とします。

なお、「英語」を選択し、【リスニング】を免除された者は、【リーディング】の配点100点を200点に換算した得点とします。

※ (iii) 特例追試験の受験者は、「英語」250点を200点に圧縮（【筆記】を200点から100点に、【リスニング】を50点から100点に）し、5教科7科目の合計を900点とします。

○ 共通テストの取扱い

共通テストの成績をもとに2段階選抜を行います。

全学院の志願者計が募集人員計の4倍を超えた場合、本学が指定する共通テストの5教科7科目の成績（得点合計）により第1段階選抜を行うことがあります。

なお、共通テストの成績については、第1段階選抜にのみ使用します。

○ 「一般選抜（前期日程）」個別学力検査

各科目の配点

| | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 科目 | 数学 | 物理 | 化学 | 英語 | 合計 |
| 配点 | 300 | 150 | 150 | 150 | 750 |

○ 試験内容出題範囲等

一般選抜(前期日程)個別学力検査の問題出題範囲については特段の配慮は行わず、3年次に学習することの多い科目の教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容から出題する場合は、設問中に補足事項を記載する等の対応を行います。

○ 追試験

新型コロナウイルス感染症に罹患したこと等により、個別学力検査を受験できなかった志願者を対象に追試験を実施します。

詳細は今後、決定次第本学ホームページ「高校生・受験生向けサイト」に公表します。

○ 合否判定

個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して合格者を決定します。

第2、第3志望を記入した場合は第1志望で不合格となっても、第2、第3志望で合格することがある。

個別学力検査の得点と同じ場合については、該当する学院の志望順位が高い者を上位とする。

※ 志望できる学院は第3志望までとする。

「学校推薦型選抜」について

- 学校推薦型選抜における共通テストの受験を要する教科・科目
※「一般選抜（前期日程）」と同じ
- 使用する共通テスト
※「一般選抜（前期日程）」と同じ
- 共通テストの配点
※「一般選抜（前期日程）」と同じ
- 共通テストの取扱い
2段階選抜は行いません。共通テストの成績は合否判定に用います。
- 合否判定
個別学力検査を免除し、共通テストの成績、推薦書、研究内容の要約並びに、調査書の内容のうち学業成績及び推薦理由に関する部分を総合的に評価し、合格者を決定します。
- 推薦要件
新型コロナウイルス感染症拡大への配慮から、課題研究、課外活動、国際科学オリンピック等、それぞれの推薦要件の内容を緩和します。

「総合型選抜」について

- 総合型選抜における共通テストの受験を要する教科・科目
※「一般選抜（前期日程）」と同じ
- 使用する共通テスト
※「一般選抜（前期日程）」と同じ
- 共通テストの配点
※「一般選抜（前期日程）」と同じ
- 共通テストの取扱い
共通テストの成績をもとに2段階選抜を行います。
学院ごとの志願者が学院等募集単位の約2～3倍を超えた場合、共通テストの成績により第1段階選抜を行うことがあります。
なお、学院等募集単位ごとの学力検査等、選抜の詳細については選抜要項、募集要項を確認してください。
- 共通テスト（iii）特例追試験受験者
共通テスト（iii）特例追試験を受験した者は個別学力検査（総合問題）の試験日が異なります。詳細は選抜要項、募集要項を確認してください。

○ 追試験・別形式の選抜への振替

新型コロナウイルス感染症に罹患したこと等により、個別学力検査（総合問題）を受験できなかった志願者を対象に追試験又は別形式の選抜への振替を実施します。

詳細は今後、決定次第本学ホームページ「高校生・受験生向けサイト」に公表します。

○ 合否判定

学力検査（共通テストと本学が実施する個別学力検査）、志望理由書、調査書及び各学院が指定する提出書類を総合的に評価し、合格者を決定します。

なお、調査書については、大学入学者選抜における学力の3要素の内、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するための資料として活用し、評価項目は下記項目のとおりとします。

○ 調査書評価項目について

| 評価項目 | 新調査書における記載該当欄 |
|--------------|--|
| 1. 学習の姿勢等 | 7. 指導上参考となる諸事項 (1) 学習における特徴等 (2) 行動の特徴、特技等 |
| 2. 課外活動実績 | 7. 指導上参考となる諸事項 (3) 部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等 |
| 3. 特別活動実績 | 6. 特別活動の記録 |
| 4. 受賞歴や資格取得等 | 7. 指導上参考となる諸事項 (4) 取得資格、検定等 (5) 表彰・顕彰等の記録 |
| 5. 上記以外の活動実績 | 5. 総合的な学習の時間の内容・評価 7. 指導上参考となる諸事項 (6) その他 8. 備考 |

調査書等の評価は、各学院とも、第2段階選抜の総合問題（100点）の内に含めるものとします。

なお、調査書の活用については、志願者の高等学校等における日常的な学習や一般的な課外活動等を評価するものであり、高等学校等や受験生に対して特別な活躍や資格を提示すること、新たな取り組みを強いるものではありません。

加えて、各項目の評価は文章の表現や量に左右されるものではありません。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発令に伴い、休校による出席日数や、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることのないよう考慮します。

以上